



**PATENT APPLICATION**

**IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE**

In re application of

Docket No: Q80625

Katsumi KOMAGAMINE, et al.

Appln. No.: 10/803,886

Group Art Unit: 2622

Confirmation No.: 7161

Examiner: Not yet assigned

Filed: March 19, 2004

For: IMAGE PROCESSING SYSTEM, IMAGE PROCESSING METHOD, TEMPLATE  
PRODUCING SYSTEM AND TEMPLATE DATA STRUCTURE


**SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENTS**

Commissioner for Patents  
P.O. Box 1450  
Alexandria, VA 22313-1450

Sir:

Submitted herewith are four certified copies of the priority documents on which a claim to  
priority was made under 35 U.S.C. § 119. The Examiner is respectfully requested to acknowledge receipt  
of said priority documents.

Respectfully submitted,

  
Allison M. Tulino  
Registration No. 48,294

SUGHRUE MION, PLLC  
Telephone: (202) 293-7060  
Facsimile: (202) 293-7860

WASHINGTON OFFICE  
23373  
CUSTOMER NUMBER

Enclosures: Japan 2003-077688  
Japan 2003-164889  
Japan 2003-295034  
Japan 2004-056346

Date: August 4, 2004

日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて  
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed  
with this Office.

出 願 年 月 日            2 0 0 3 年   3 月 2 0 日  
Date of Application:

出 願 番 号            特 願 2 0 0 3 - 0 7 7 6 8 8  
Application Number:

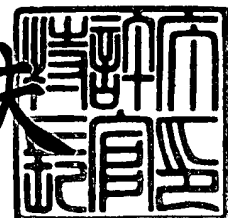
ST. 10/C):            [ J P 2 0 0 3 - 0 7 7 6 8 8 ]

願            人            セイコーエプソン株式会社  
Applicant(s):

2 0 0 4 年   4 月   8 日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

今 井 康 夫



CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

BEST AVAILABLE COPY

出証番号   出証特 2 0 0 4 - 3 0 2 8 9 9 8

【書類名】 特許願

【整理番号】 SE030203

【提出日】 平成15年 3月20日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 15/62

【発明の名称】 画像再生システム

【請求項の数】 1

【発明者】

    【住所又は居所】 長野県松本市芳川村井町 1 0 5 9 番地 株式会社エプソンソフト開発センター内

    【氏名】 駒ヶ嶺 克己

【発明者】

    【住所又は居所】 長野県諏訪市大和 3 丁目 3 番 5 号 セイコーエプソン株式会社内

    【氏名】 押川 辰朗

【特許出願人】

    【識別番号】 000002369

    【氏名又は名称】 セイコーエプソン株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100093779

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 服部 雅紀

【選任した代理人】

    【識別番号】 100117396

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 吉田 大

【手数料の表示】

    【予納台帳番号】 007744

    【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0300222

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 画像再生システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 オブジェクトの互いに相似な再生フォーマットを規定する複数のテンプレートデータであってそれぞれアスペクト比が互いに一致又は近似する複数の再生媒体の規格サイズに対応している複数のテンプレートデータを記憶する記憶手段と、

再生媒体の規格サイズを選択するための選択手段と、

選択された規格サイズに対応するテンプレートデータに基づいてオブジェクトを再生する再生手段と、  
を備えることを特徴とする画像再生システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明はデジタル写真画像等のオブジェクトをテンプレートデータに基づいて再生する画像再生システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来、オブジェクトのレイアウトを定義するテンプレートデータをオブジェクトの変更や再生媒体のサイズ変更に伴って自動編集する方法が知られている（例えば特許文献 1 参照）。

【0003】

【特許文献 1】

特開平 11-219440 号公報

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、特許文献 1 に記載された方法によると、再生領域の変更に伴って余白の設定が全く異なるものになる結果、再生領域全体のレイアウトがテンプレートの編集によりもとのレイアウトと相似でないレイアウトに変換されるという問題

がある。具体的には例えば、再生領域いっぱいに写真を余白無しで割り付けたレイアウトは、再生領域のアスペクト比（縦／横）が変更されると、余白を残して再生領域の一部に写真を割り付けるレイアウトに変換される。また例えば、再生領域の周縁に一定幅の余白を残して写真を割り付けたレイアウトは、再生領域のアスペクト比が変更されると、再生領域の周縁に一定でない幅の余白を残して写真を割り付けるレイアウトに変換される。

#### 【0005】

この問題は、再生媒体のサイズ毎にテンプレートデータを用意することにより解消される。しかし、再生媒体のサイズ毎にテンプレートデータを用意する場合、テンプレートデータの数に応じてデータ量が増大するという問題がある。

本発明は、多くのサイズの再生媒体にオブジェクトを相似なレイアウトで再生するために必要なテンプレートデータのデータ量を低減した画像再生システムを提供することを目的とする。

#### 【0006】

##### 【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明に係る画像再生システムは、オブジェクトの互いに相似な再生フォーマットを規定する複数のテンプレートデータであってそれぞれアスペクト比が互いに一致又は近似する複数の再生媒体の規格サイズに対応している複数のテンプレートデータを記憶する記憶手段と、再生媒体の規格サイズを選択するための選択手段と、選択された規格サイズに対応するテンプレートデータに基づいてオブジェクトを再生する再生手段と、を備えることを特徴とする。本発明に係る画像再生システムでは、再生媒体の規格サイズ毎にテンプレートデータを対応させるかわりに、アスペクト比が互いに一致又は近似する複数の再生媒体の規格サイズを1つのテンプレートデータに対応させる。アスペクト比が互いに一致又は近似する複数の再生媒体の規格サイズについては、1つのテンプレートデータで所定サイズの再生媒体を基準として再生フォーマットを規定することにより、テンプレートデータのデータ量を低減することができる。テンプレートデータが基準としている再生媒体の規格サイズと異なりアスペクト比が一致又は近似する規格サイズにオブジェクトを再生するときは、そのテンプレ

トデータで規定しているオブジェクトの配置座標等を再生媒体の規格サイズに応じて変換して用いる。アスペクト比が一致又は近似していない再生媒体の規格サイズについては異なるテンプレートデータでそれぞれ所定サイズの再生媒体を基準として異なる座標で再生フォーマットを規定することにより、余白を含めた再生領域全体のレイアウトがテンプレートデータの編集によりもとのレイアウトと相似でないレイアウトに変換されることを防止できる。

#### 【0007】

尚、本発明に備わる複数の手段の各機能は、構成自体で機能が特定されるハードウェア資源、プログラムにより機能が特定されるハードウェア資源、又はそれらの組み合わせにより実現される。また、これら複数の手段の各機能は、各々が物理的に互いに独立したハードウェア資源で実現されるものに限定されない。

また、本発明は装置の発明として特定できるだけでなく、プログラムの発明としても、そのプログラムを記録した記録媒体の発明としても、方法の発明としても特定することができる。

#### 【0008】

##### 【発明の実施の形態】

以下、実施例に基づいて本発明の実施の形態を説明する。

図2は、本発明の実施例に係る再生手段としてのプリンタ1を示すブロック図である。プリンタ1は所謂スタンドアロン型のプリンタである。

ディスプレイ11はLCDなどで構成される。ディスプレイ制御部12はVRAM、駆動回路等を備える。

#### 【0009】

選択手段としての操作部13には、複数のスイッチが設けられている。操作部13は、再生媒体としての印刷用紙の規格サイズやテンプレートの選択、印刷の開始・中止等の操作を受け付ける。

入力部14は、制御部15によって制御され、リムーバブルメモリ19に格納された画像ファイルを読み出し、ワークメモリ16に格納する。リムーバブルメモリ19は入力部14に脱着自在の記録媒体であって、具体的にはたとえばデジタルカメラに脱着自在のカード型ICメモリである。

**【0010】**

制御部15は、図示しないCPUおよび記憶手段としてのROM8を備える。CPUはROM8に記憶されたプログラムを実行してプリンタ1全体を制御する。このプログラムには、テンプレートリサイズ処理が含まれる。テンプレートリサイズ処理は、ROM8にあらかじめ記憶されている基準テンプレートからユーザに指定された用紙サイズに対応する印刷テンプレートを生成してワークメモリ16に格納する処理であり、詳細は後述する。また、制御部15では、ワークメモリ16に格納されている画像ファイルと印刷テンプレートに基づいて、印刷対象画像データを生成し、ワークメモリ16に格納する。これらのプログラムや基準テンプレート等の各種のデータは、所定のサーバからネットワークを介してダウンロードして入力してもよいし、リムーバブルメモリ等のコンピュータ読み取り可能な記憶媒体から読み出して入力してもよい。

**【0011】**

画像処理部17は、ワークメモリ16に格納された印刷対象画像データを印刷データに変換するための処理を制御部15と協働して実行するASICである。印刷データに変換するための処理を制御部15、画像処理部17のいずれで行うかは、設計事項である。具体的に例えば画像処理部17では、ワークメモリ16に格納された印刷対象画像データに対して、色空間の変換処理、解像度変換処理、ハーフトーン処理、インターレース処理などを実行する。

**【0012】**

プリンタエンジン18は、制御部15によって制御され、画像処理部17で生成された印刷データに基づいて印刷用紙に画像を印刷する。プリンタエンジン18は、例えばインクジェット方式、レーザ方式、昇華型熱転写方式、ドットインパクト方式などで印刷用紙に画像を形成する。

**【0013】**

図3（A）は、プリンタ1の外観を示す斜視図であり、図3（B）は、プリンタ1のディスプレイ11及び操作部13を拡大して示す図である。操作部13には上スイッチ2、下スイッチ4、決定スイッチ5、戻るスイッチ3、プリントスイッチ6、中止スイッチ7などの複数のスイッチが設けられている。ディスプレ



イ 1 1 には種々の設定をするためのメニューが表示される。上スイッチ 2、下スイッチ 4、決定スイッチ 5 及び戻るスイッチ 3 は、メニューの項目を選択するためのスイッチである。プリントスイッチ 6 は印刷の開始を指示するためのスイッチである。中止スイッチ 7 は印刷の中止を指示するためのスイッチである。

#### 【0014】

図 4 は、再生フォーマットのデザインを選択するためのモードでディスプレイ 1 1 に表示される画面の遷移図である。画面 1 4 1 において、上スイッチ 2、下スイッチ 4 及び決定スイッチ 5 の操作により「レイアウト印刷」が選択されると、基準テンプレートパッケージを選択するメニューに移行するための「デザイン」と、用紙サイズを選択するメニューに移行するための「用紙サイズ」とが選択対象項目として含まれる画面 1 4 2 が表示される。基準テンプレートパッケージの詳細は後述する。画面 1 4 2 で「デザイン」が選択されると、あらかじめ ROM 8 に記憶されている基準テンプレートパッケージのいずれかを選択可能な画面 1 4 3、1 4 4 に遷移する。画面 1 4 3、1 4 4 が表示されている状態で上スイッチ 2、下スイッチ 4、決定スイッチ 5 が押下されて基準テンプレートパッケージのいずれかが選択されると画面 1 4 2 に戻る。画面 1 4 2 で「用紙サイズ」が選択されると、用紙サイズの一覧を選択対象項目として含む画面 1 4 6 が表示される。画面 1 4 6 では、上スイッチ 2、下スイッチ 4、決定スイッチ 5 の押下により、用紙サイズを選択することができる。

#### 【0015】

図 5 は、印刷対象の画像を選択するためのモードでディスプレイ 1 1 に表示される画面の遷移図である。画面 1 4 1 において、上スイッチ 2、下スイッチ 4、決定スイッチ 5 の操作により印刷対象の画像を選択するための項目「画像選択」が選択されると、プリンタ 1 はリムーバブルメモリ 1 9 から読み込んだ画像データ又はその名称を 1 つ表示する（画面 1 4 7）。リムーバブルメモリ 1 9 から読み込んだ画像データ又はその名称を表示している画面 1 4 7、1 4 8 においては、リムーバブルメモリ 1 9 に記憶された別の画像データを上スイッチ 2、下スイッチ 4 を押下して選択することができる。画面 1 4 7、1 4 8 が表示された状態で決定スイッチ 5 が押下されると、そのとき表示されている画像データが印刷対

象の画像データとして確定される。

#### 【0 0 1 6】

図 6 は、基準テンプレートのリサイズ処理によって生成される印刷テンプレートを示す模式図である。この印刷テンプレート 2 0 には、用紙サイズ、画像、文字等のオブジェクトの割り付けを規定する描画スクリプト 2 1、2 2 等が記述されている。描画スクリプト 2 1 は、印刷の対象となる画像ファイルの名称等の識別子（例えば、「fujisan」）、画像を割り付ける印刷用紙上の位置を示す画像枠座標（例えば、左上座標「(X11,Y11)」、右下座標「(X12,Y12)」）、画像と画像枠の位置関係を規定するフィッティング規則（例えば「FitOutside」）、アライメント規則（例えば、「CenterCenter」）などにより構成されている。一枚の用紙にオブジェクトを複数配置する場合には、オブジェクトごとに描画スクリプトが列記され、描画スクリプトの出現順序によってレイヤーの上下関係が規定される。印刷対象となる画像データは、基準テンプレートであらかじめ決められた画像データ（例えば、「fujisan」）、または、ユーザが選択した画像データである。後者の場合、前述したディスプレイ 1 1 に表示されるメニュー（図 5 参照）によって、後述する基準テンプレートに既述された識別子（例えば「写真 1」）に関連付けて読み込む対象の画像データ（例えば「0 0 1」）を、リムーバブルメモリ 4 に格納された写真画像からユーザに選択させる。

#### 【0 0 1 7】

図 7 は、“FitOutside”のフィッティング規則を説明する模式図である。フィッティング規則とは、画像をアスペクト比が異なる画像枠に割り付けるとき、画像のアスペクト比を変えることなく画像の対向する二組の二辺のうち、少なくとも一組が画像枠と重なるように画像をクリッピングすることを示すパラメータである。図 7（A）に示すように画像枠 4 1 のアスペクト比が、画像 4 0 のアスペクト比より大きい場合、画像枠 4 1 と画像 4 0 の対向する横方向の二辺が重なるように画像 4 0 を拡大又は縮小し、画像枠 4 1 からみ出す部分をクリッピングした画像 4 0 を画像枠 4 1 に割り付ける。また、図 7（B）に示すように画像枠 4 3 のアスペクト比が画像 4 0 のアスペクト比より小さいか等しい場合、画像枠 4 3 と画像 4 0 の対向する縦方向の二辺が重なるように画像 4 0 を拡大又は縮小

し、画像枠 4 3 からはみ出す部分をクリッピングした画像 4 0 を画像枠 4 3 に割り付ける。このようにフィッティング規則 “FitOutside” に従って画像を画像枠に当てはめるとき、画像は、上下または左右がクリッピングされ、画像枠内に余白がないように枠全体に割り付けられる。

#### 【 0 0 1 8 】

図 8 は、アライメント規則を説明する模式図である。アライメント規則は、画像と画像枠の配置を決めるパラメータで、横方向と縦方向の整列基準を規定するものである。アライメント規則が “LeftTop” の場合、図 8 (A) に示すように画像枠 5 1 と画像 5 2 の左上点どうしが重なるように画像 5 2 を割り付ける。アライメント規則が “CenterCenter” の場合、図 8 (B) に示すように画像枠 5 3 と画像 5 4 の中心点どうしが重なるように画像 5 4 を割り付ける。アライメント規則が “RightBottom” の場合、図 8 (C) に示すように画像枠 5 5 と画像 5 6 の右下点どうしが重なるように画像 5 6 を割り付ける。

#### 【 0 0 1 9 】

図 9 (A) は、印刷対象画像データの生成を説明するための模式図である。印刷対象画像データは、印刷テンプレート 2 0 と、基準テンプレートで予め規定された画像データ、又は、ユーザにより選択された画像データとをもとに生成される。すなわち、印刷テンプレートが規定する画像枠 6 2、6 4 に対し、フィッティング規則およびアライメント規則に従って画像 6 3、6 5 を割り付けて印刷対象画像データを生成する。図 9 (B) は、印刷対象画像データに基づいて用紙 6 1 に対し印刷された結果を示す模式図である。

#### 【 0 0 2 0 】

図 1 0 は、基準テンプレートを示す模式図である。基準テンプレート 7 0 には、印刷テンプレート 2 0 と同様に、用紙サイズ、描画スクリプト 7 1、7 2 等が記述されている。印刷対象となる画像ファイルを予め決めておく場合、その画像ファイルのファイル名（例えば、「fujisan」）を描画スクリプトに記述する。ユーザに画像ファイルを指定させる場合、プリンタ 1 で画像枠と画像ファイルとを関連付けるための識別子（例えば「写真 1」）を描画スクリプトに記述する。また、基準テンプレート 7 0 には、リサイズの可否と最大印刷サイズが規定され

ている。リサイズの可否は、当該基準テンプレートをもとに他の用紙サイズの印刷テンプレートを生成可能であることを示す。また、最大印刷サイズは、当該基準テンプレートで生成することができる最大の印刷テンプレートの用紙サイズが書き込まれている。これらの用紙サイズの限定は、印刷される画像の画質が著しく劣化することを防止できるばかりでなく、著作権上の制約から必要になる場合がある。

### 【0021】

図11は、本発明の比較例として1つの基準テンプレートに基づいてあらゆる規格サイズの印刷用紙に印刷する処理を示す模式図である。以下、A4サイズの基準テンプレート90に基づいて印刷する処理について具体的に説明する。基準テンプレートを印刷テンプレートに変換するリサイズ処理では、基準テンプレートの描画スクリプトのフィッティング規則、アライメント規則がそのまま印刷テンプレートの描画スクリプトのフィッティング規則、アライメント規則に用いられる。印刷テンプレートの画像枠座標は、基準テンプレートの用紙サイズと実際に印刷する用紙サイズの大きさの比率によって決まる拡大／縮小倍率をそれぞれ基準テンプレートの画像枠座標に乗じて計算する。このような基準テンプレートのリサイズ処理により、A4サイズの基準テンプレートから、例えばA5サイズの印刷テンプレート92、A3サイズの印刷テンプレート93、はがきサイズの印刷テンプレート94を生成することができる。また、基準テンプレートの用紙サイズで印刷する場合、基準テンプレートの画像枠座標をそのまま用いた印刷テンプレート91を生成する。つぎに、生成された印刷テンプレートの画像枠に印刷対象の画像99、100を割り付けて印刷を実行することにより印刷結果95、96、97、98を得る。1つの基準テンプレートに基づいてあらゆる用紙サイズの印刷テンプレートを生成しようとする、基準テンプレートの用紙サイズA4とアスペクト比が近似するA3、A4、A5の印刷テンプレート92、93、94は画像の配置、余白等によって決まる再生フォーマットがA4の基準テンプレート90の再生フォーマットと相似になる。しかし、基準テンプレートの用紙サイズA4とアスペクト比が近似していない「はがき」の印刷テンプレート94の再生フォーマットは、A4の基準テンプレート90の再生フォーマットとは

左右上下の余白のバランスが顕著に異なる相似でないものになる。

#### 【0022】

図12は、制御部15のROM8に格納された基準テンプレートパッケージを示す模式図である。基準テンプレートパッケージ80には、それぞれ互いに異なる用紙サイズを基準にして画像枠の座標を規定した複数の基準テンプレート82、83、84が格納されている。1つの基準テンプレートパッケージ80に格納される全ての基準テンプレートは、互いに相似な複数の再生フォーマットを規定している。再生フォーマットの相似とは、再生する画像の内容、画像の配置、余白の有無、左右上下の余白のバランスなどによって決まる再生結果のデザインが大きさの違いを除いて似ている関係をいうのであって、数学でいう相似とは意味が異なる。各基準テンプレートには、当該基準テンプレートが対応する用紙サイズを特定するための識別子（図ではUSD1、USD2、USD3に相当する。）が付されている。

#### 【0023】

図13は、本発明の実施例による基準テンプレートパッケージを用いた印刷処理を示すデータフロー図である。

処理101では、操作部13のジョグキー等のスイッチ操作により選択された基準テンプレートパッケージファイル102をROM8から読み出す。

#### 【0024】

処理103では、索引データを参照することにより、操作部13のジョグキー等のスイッチ操作により選択された用紙サイズに対応する基準テンプレートを選択する。図14は索引データを説明するための模式図である。索引データは、用紙サイズと基準テンプレートに付された識別子とを対応付ける情報である。すなわち、索引データに記述された識別子と各基準テンプレートに付された識別子とによって各用紙サイズと各基準テンプレートが対応付けられる。尚、選択された基準テンプレートにリサイズ印刷が「不可」と規定されている場合や、指定された用紙サイズが基準テンプレートで規定された最大印刷サイズを超えている場合は、「この用紙サイズでは印刷できません」等のアラームをディスプレイ11に表示する。

**【0025】**

処理105では、処理103で選択された基準テンプレートをリサイズ処理し、ユーザによって選択された印刷用紙サイズの印刷テンプレートを生成する。

処理106では、印刷テンプレートに基づいて印刷対象画像データを生成する。

処理107では、印刷対象画像データから印刷データを生成してプリンタエンジンに出力し、印刷を実行する。

**【0026】**

以上説明した本発明の実施例では、1つの基準テンプレートに基づいて複数の用紙サイズに対応した印刷データを生成するため、再生フォーマットを規定するテンプレートのデータ量を低減することができる。また、各基準テンプレートを用いてオブジェクトを印刷可能な印刷用紙サイズを、索引データによって規定することにより、アスペクト比が一致又は近似している印刷用紙については1つの基準テンプレートにより再生フォーマットを規定することができ、アスペクト比が一致又は近似していない印刷用紙については互いに異なる基準テンプレートによって互いに異なる座標で別々の再生フォーマットを規定することができる。すなわち、多くのサイズの印刷用紙に画像などのオブジェクトを相似なレイアウトで再生するために必要なテンプレートのデータ量を低減することができる。図1の例で説明すると、5つの印刷サイズに対して、A4サイズの基準テンプレート111とはがきサイズの基準テンプレート115の2つを予め記憶しておくことにより、各々相似な印刷結果121、122、123、124、125を得ることができる。

**【0027】**

尚、上述の実施例では、スタンドアロン型のプリンタを画像再生システムとして例示したが、パーソナルコンピュータとプリンタで画像再生システムを構成してもよい。その場合、パーソナルコンピュータのハードディスクにテンプレートを記憶しておけばよい。

**【図面の簡単な説明】**

【図1】 本発明の実施例に係る模式図である。

- 【図 2】 本発明の実施例に係るブロック図である。
- 【図 3】 本発明の実施例に係る斜視図である。
- 【図 4】 本発明の実施例に係る画面遷移図である。
- 【図 5】 本発明の実施例に係る画面遷移図である。
- 【図 6】 本発明の実施例に係る模式図である。
- 【図 7】 本発明の実施例に係る模式図である。
- 【図 8】 本発明の実施例に係る模式図である。
- 【図 9】 本発明の実施例に係る模式図である。
- 【図 1 0】 本発明の実施例に係る模式図である。
- 【図 1 1】 本発明の比較例に係る模式図である。
- 【図 1 2】 本発明の実施例に係る模式図である。
- 【図 1 3】 本発明の実施例に係るデータフロー図である。
- 【図 1 4】 本発明の実施例に係る模式図である。

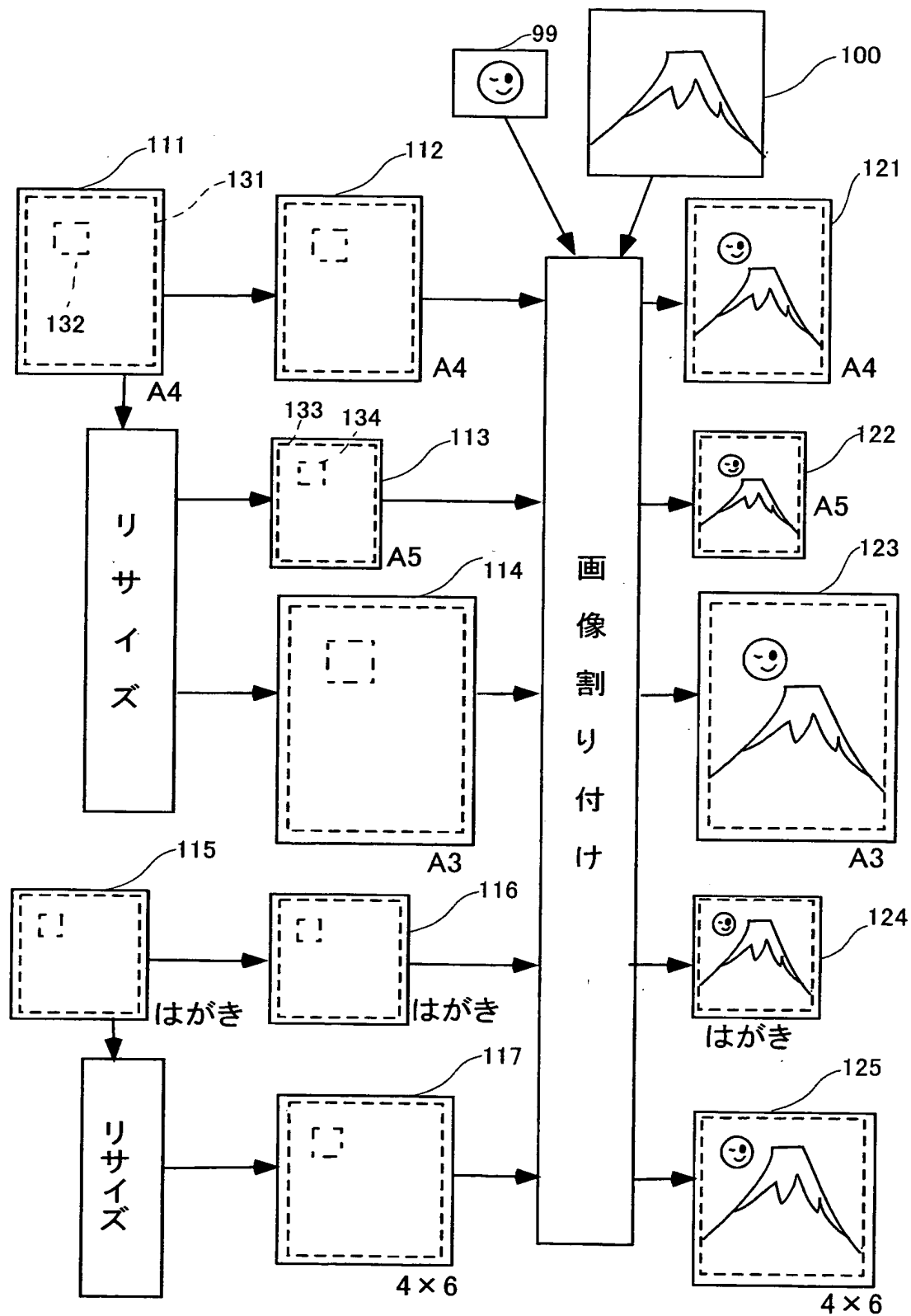
【符号の説明】

1 プリンタ（画像再生システム）、8 ROM（記憶手段）、11 ディスプレイ（選択手段）、13 操作部（選択手段）、15 制御部（再生手段）、18 プリンタエンジン（再生手段）、70 基準テンプレート（テンプレートデータ）

【書類名】

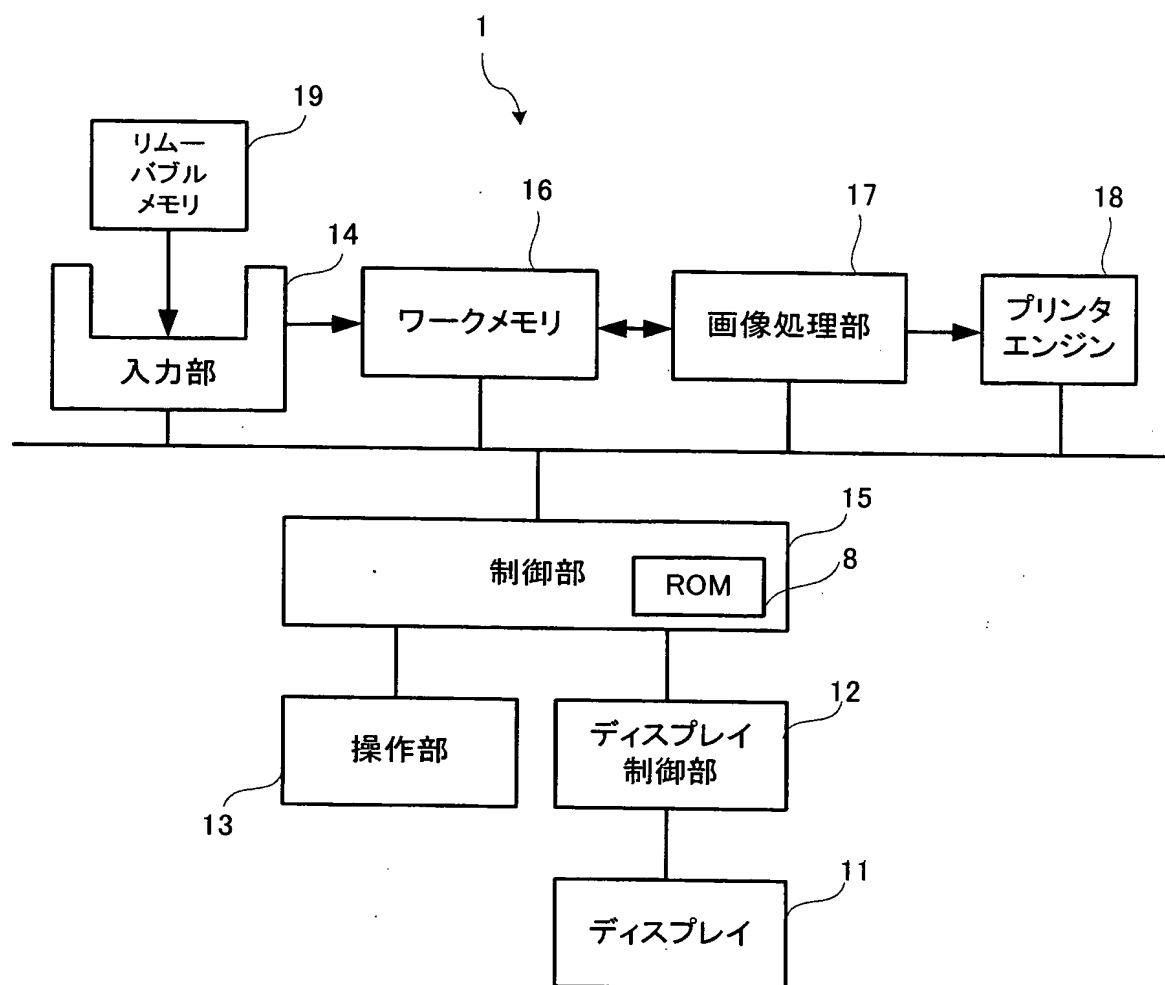
図面

【図 1】

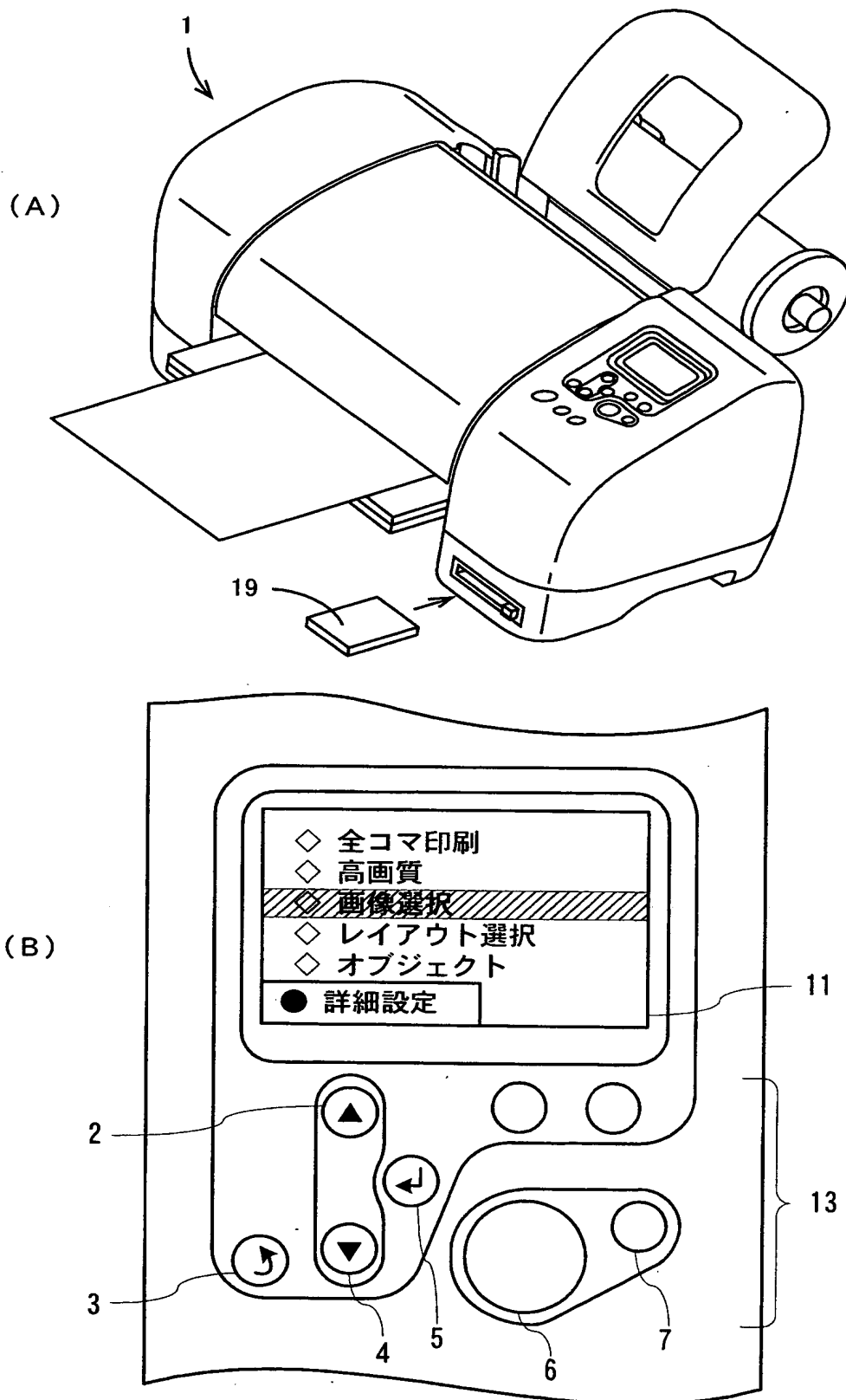




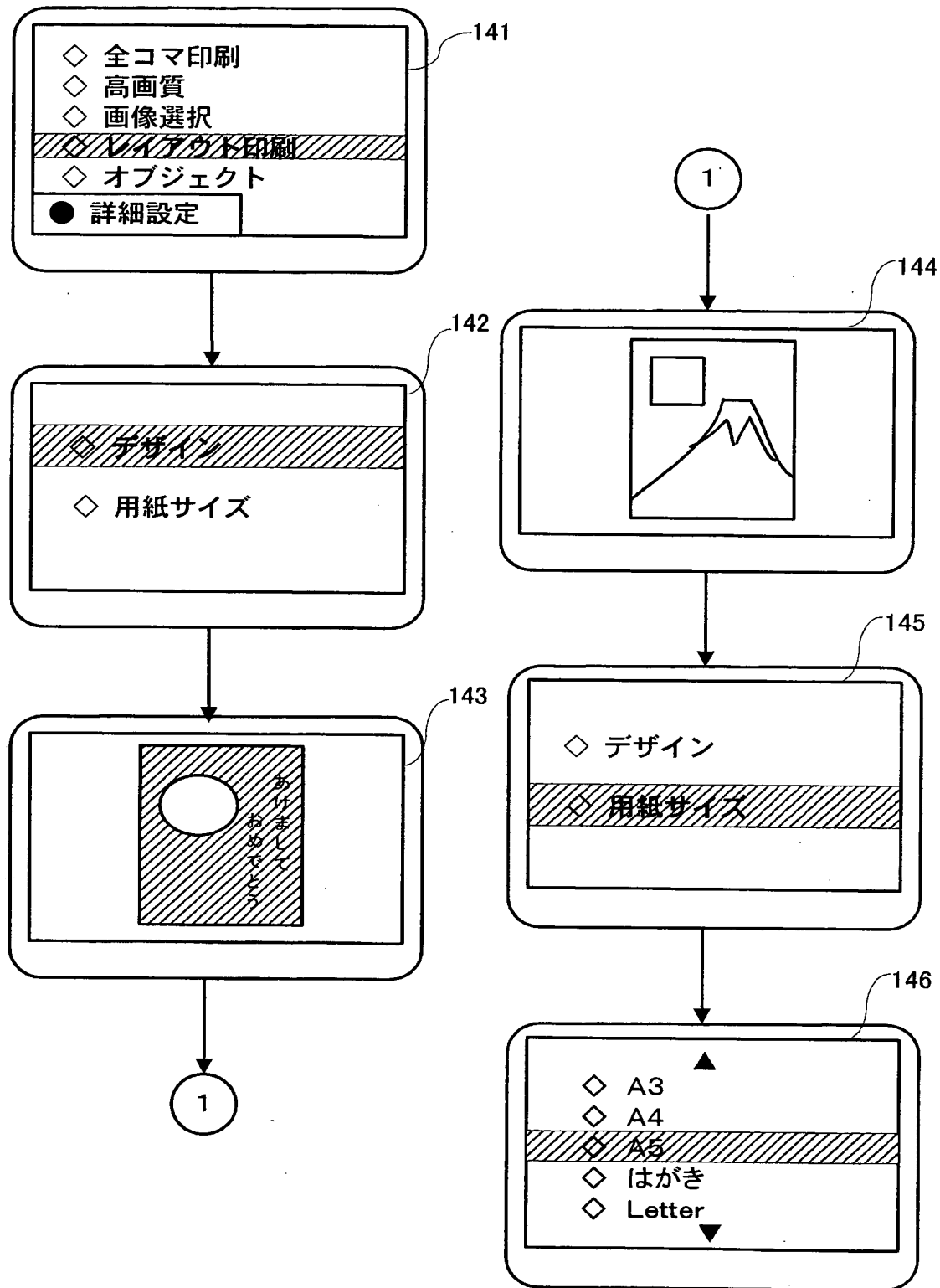
【図 2】



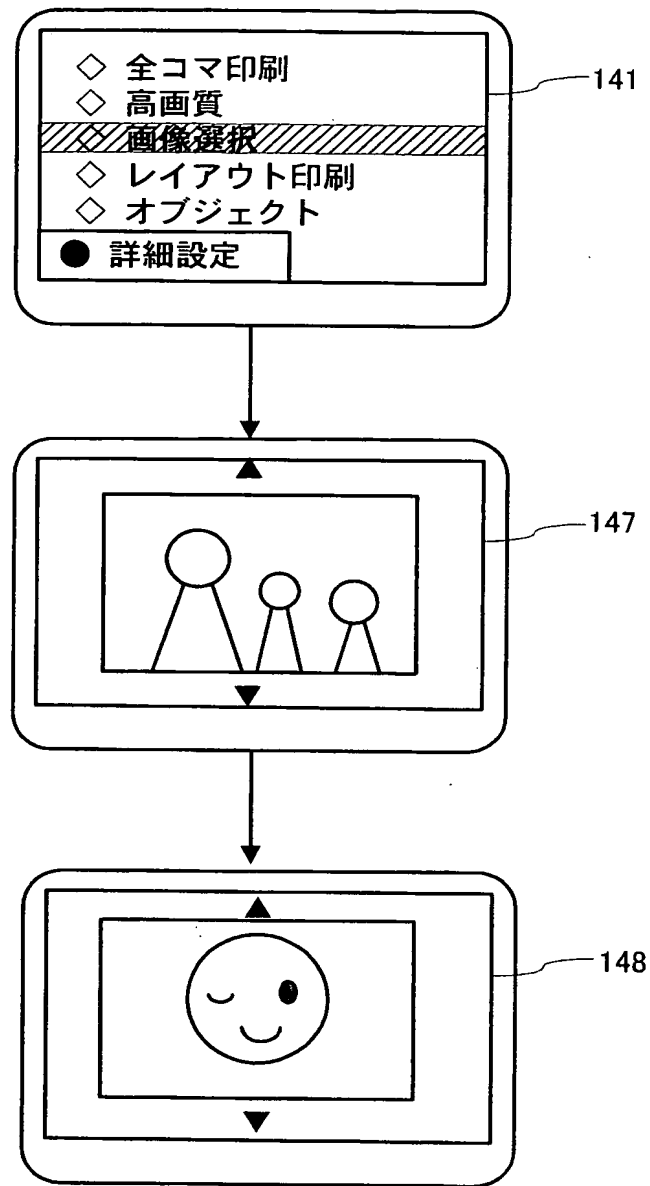
【図 3】



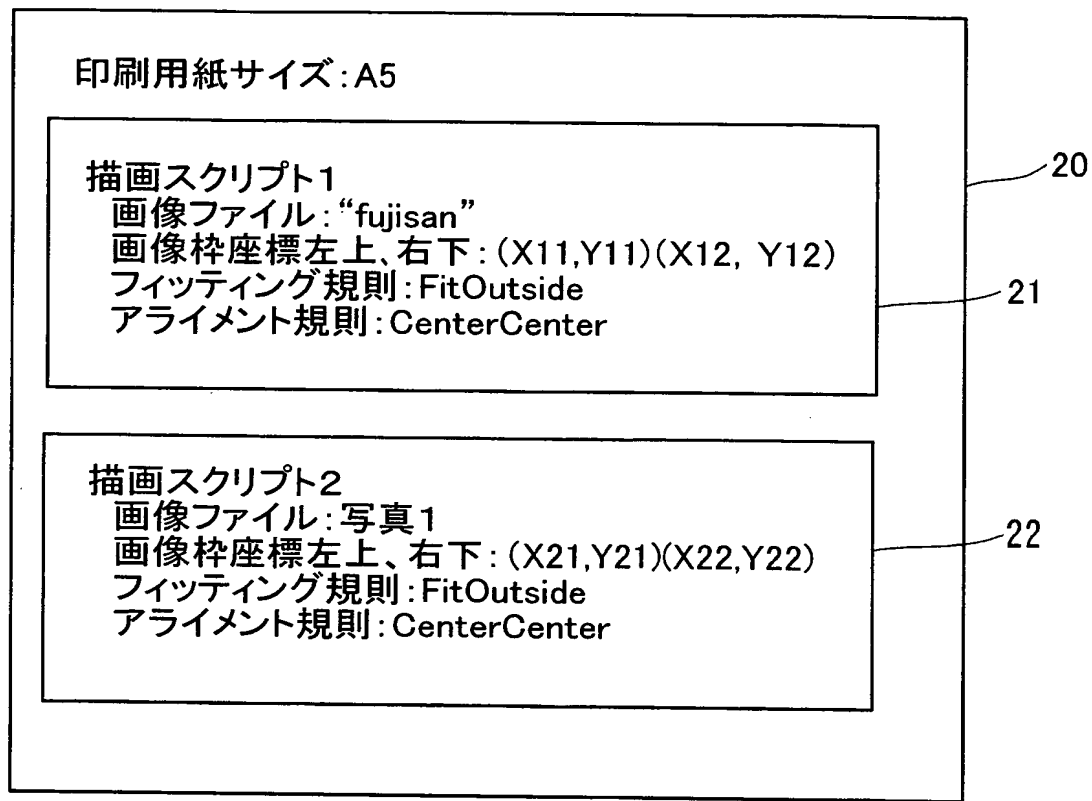
【図 4】



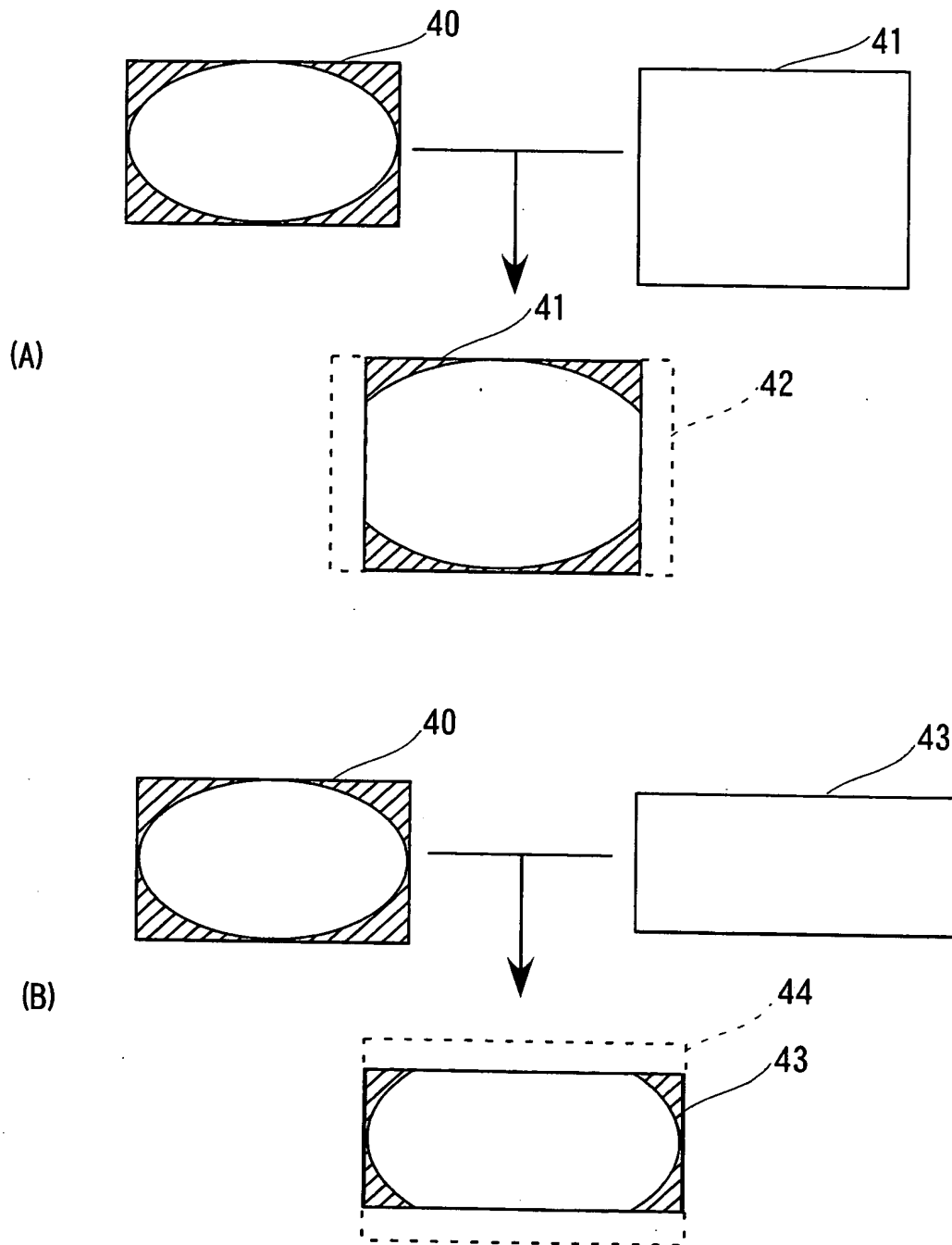
【図 5】



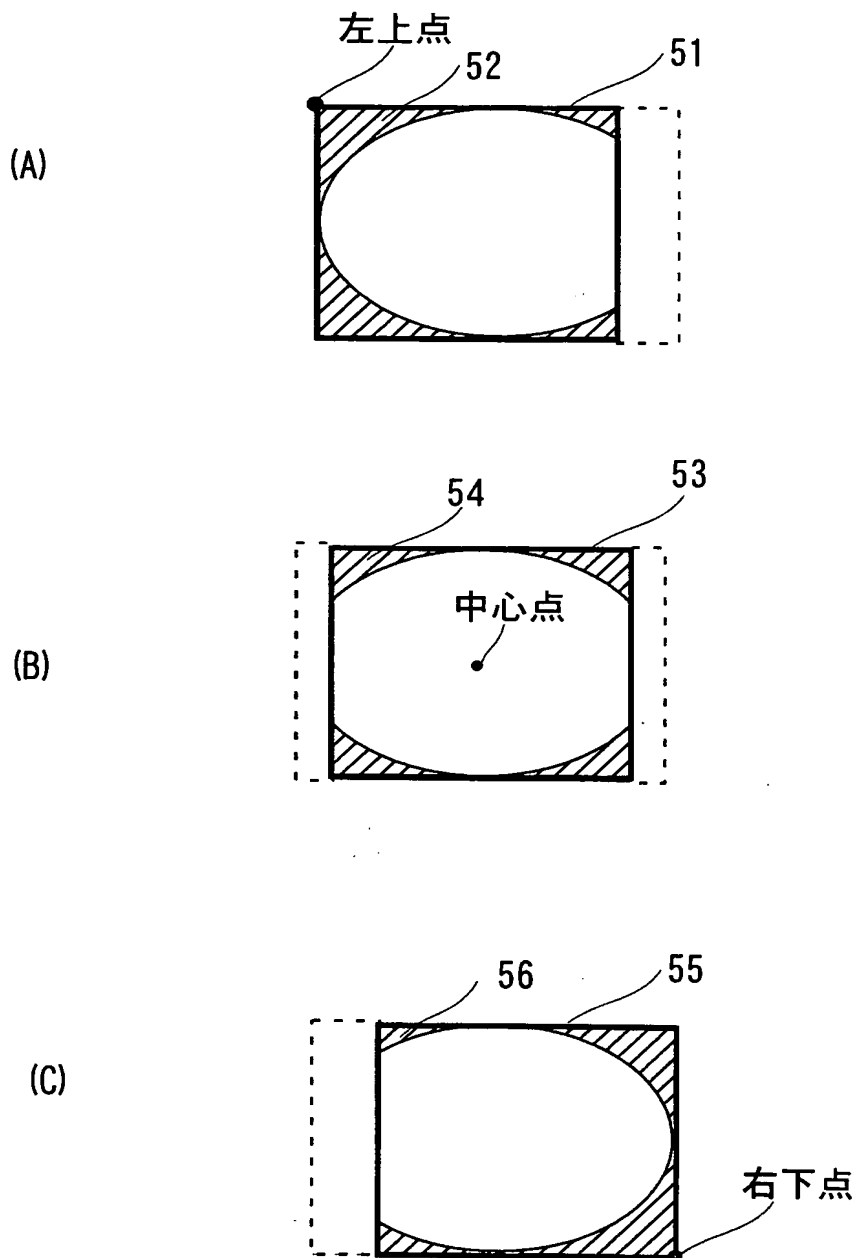
【図 6】



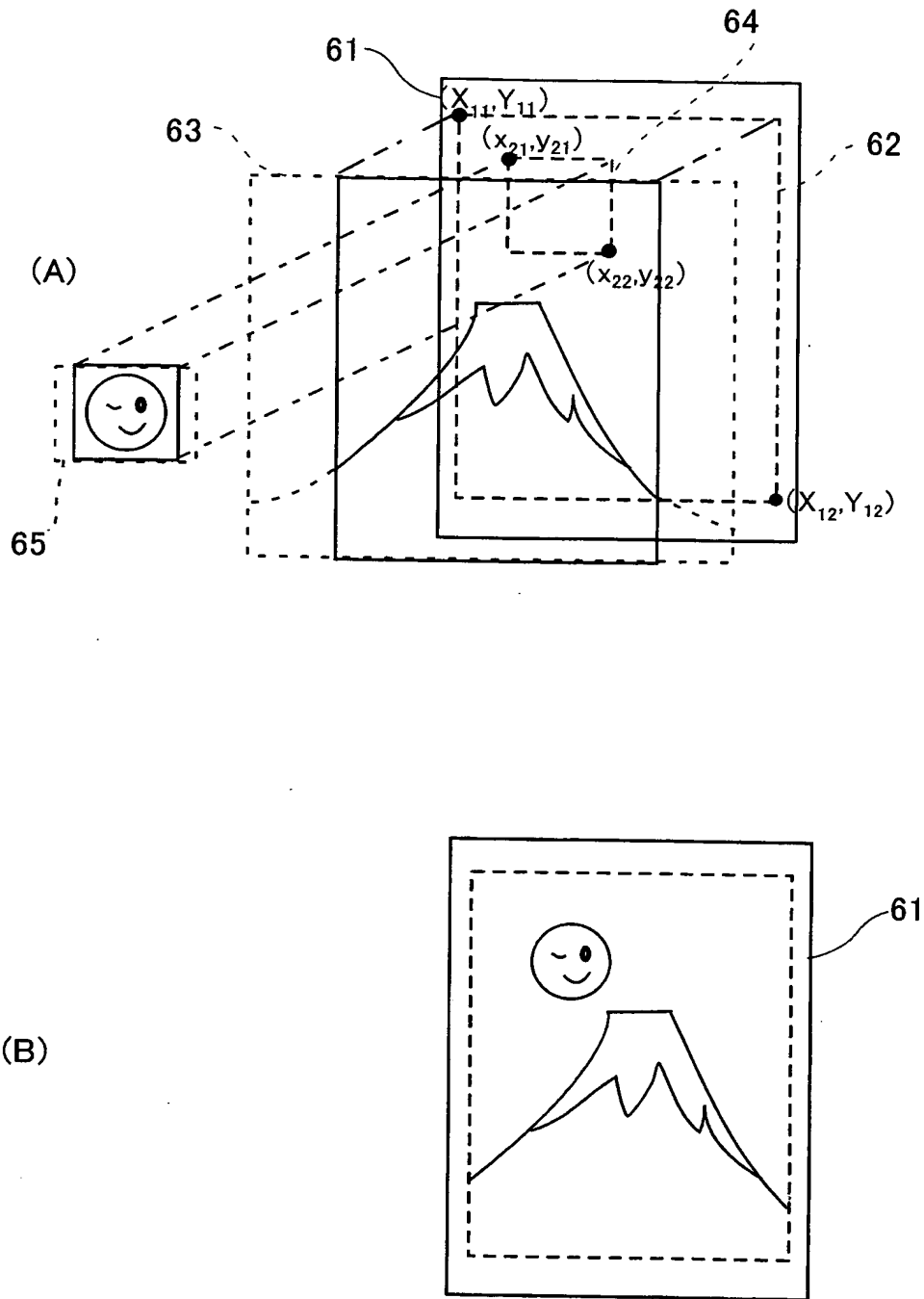
【図 7】



【図 8】

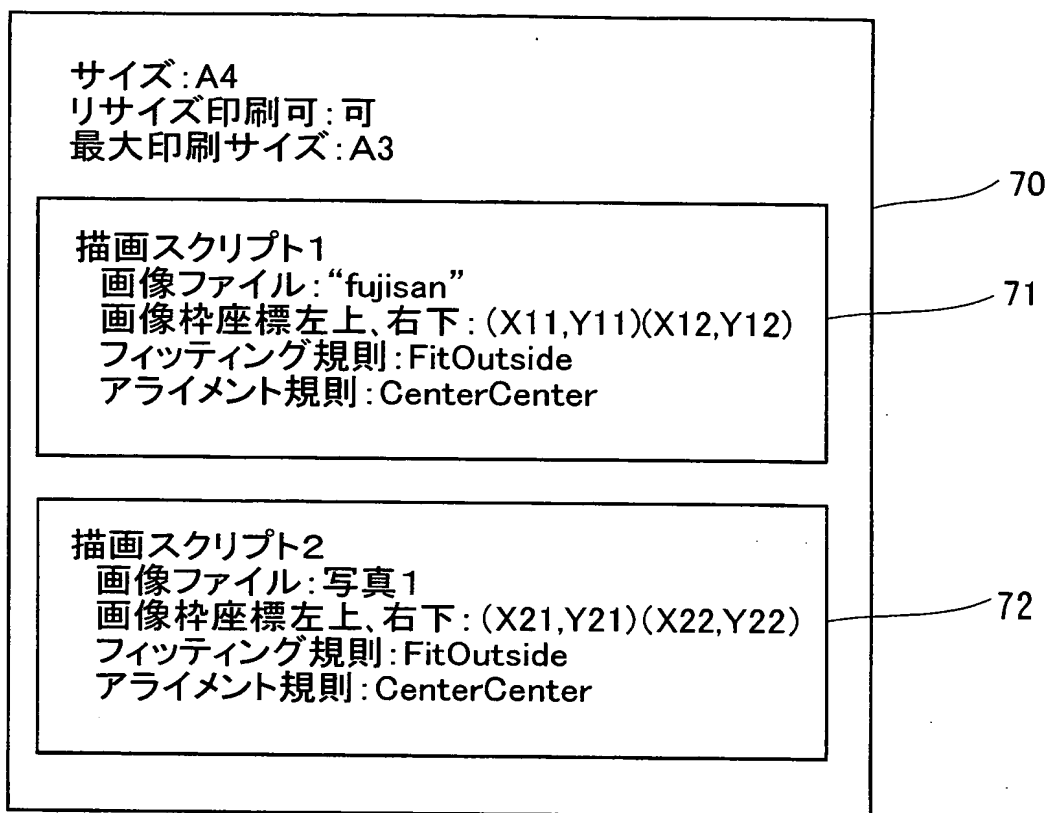


【図 9】

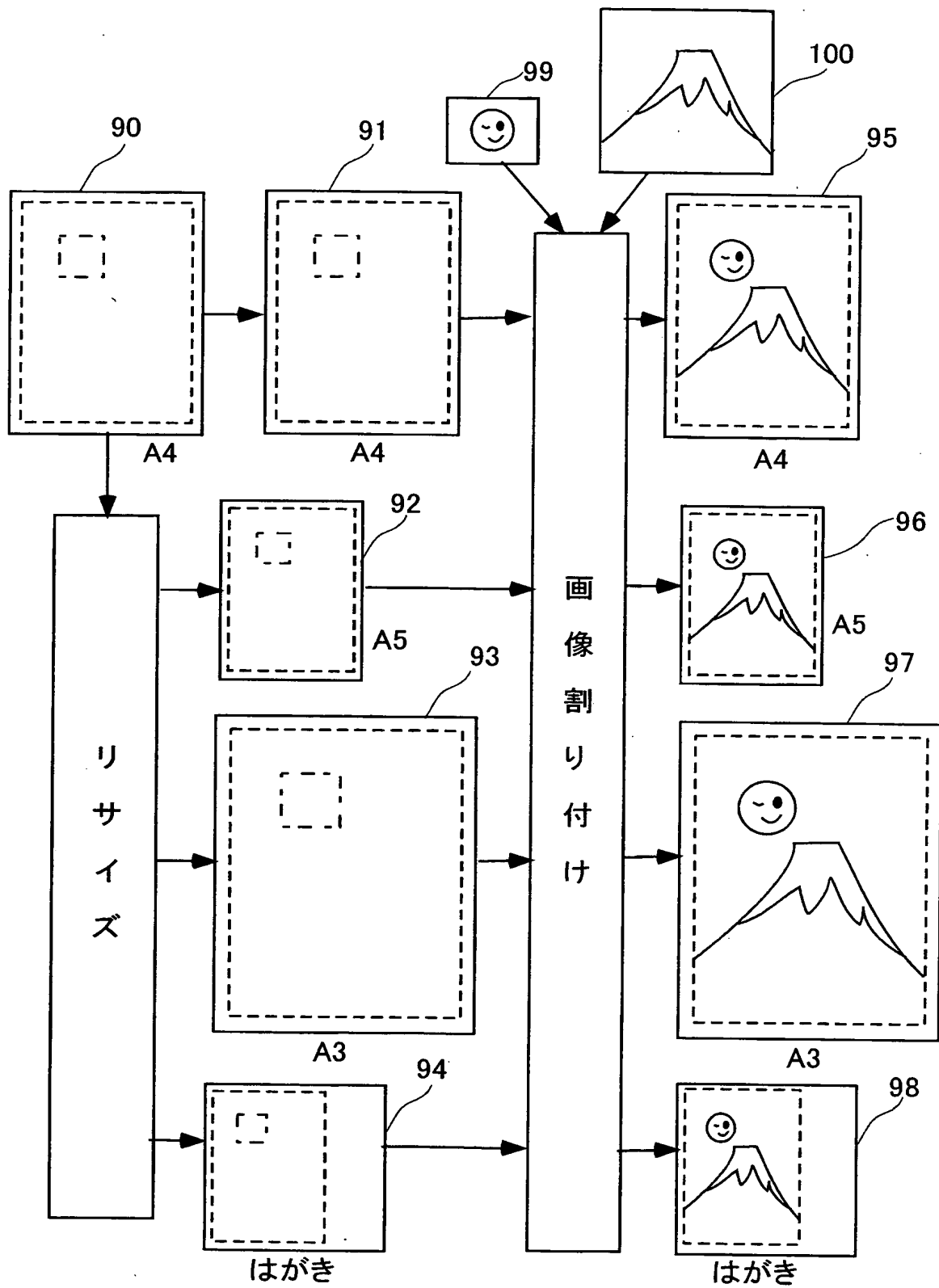




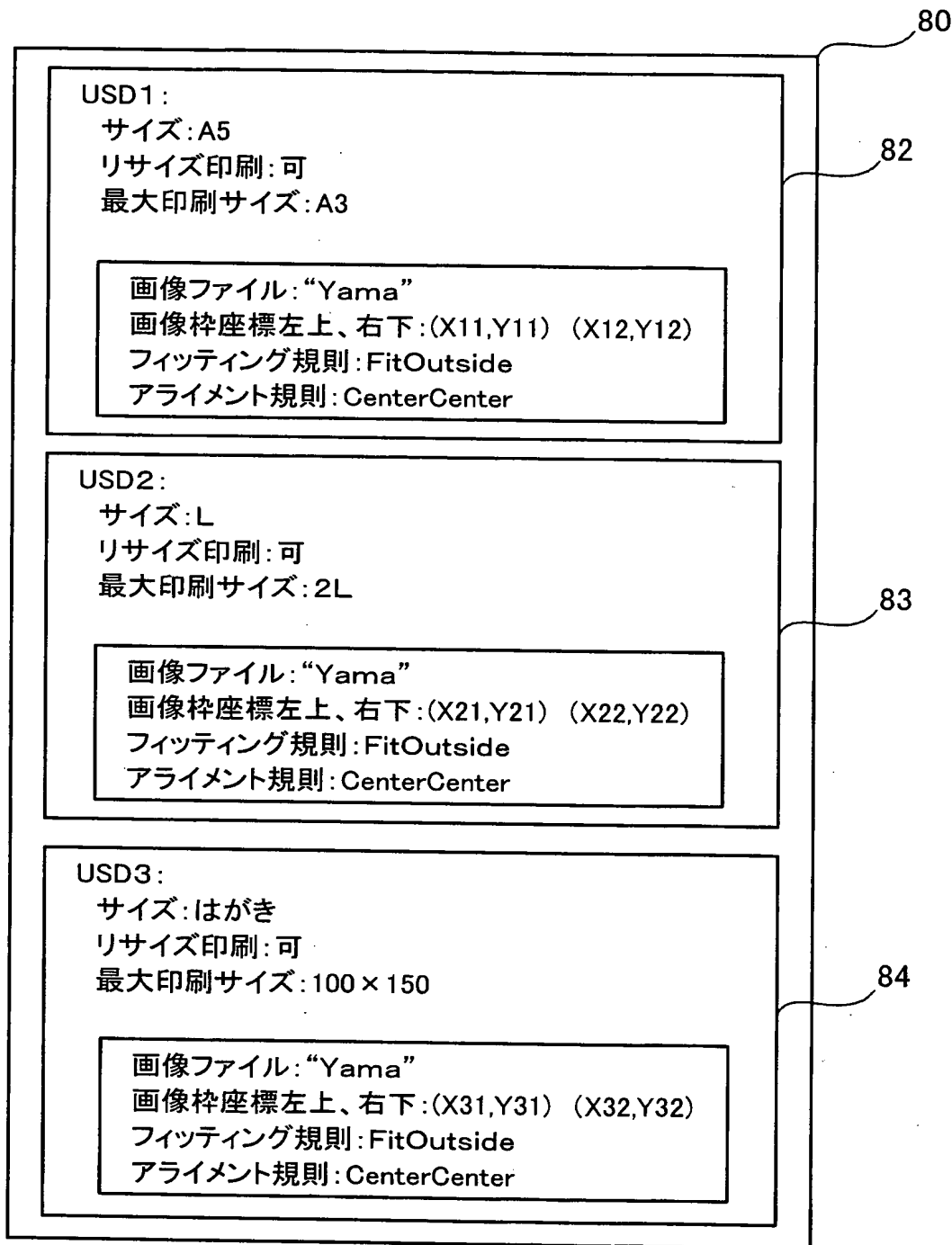
【図10】



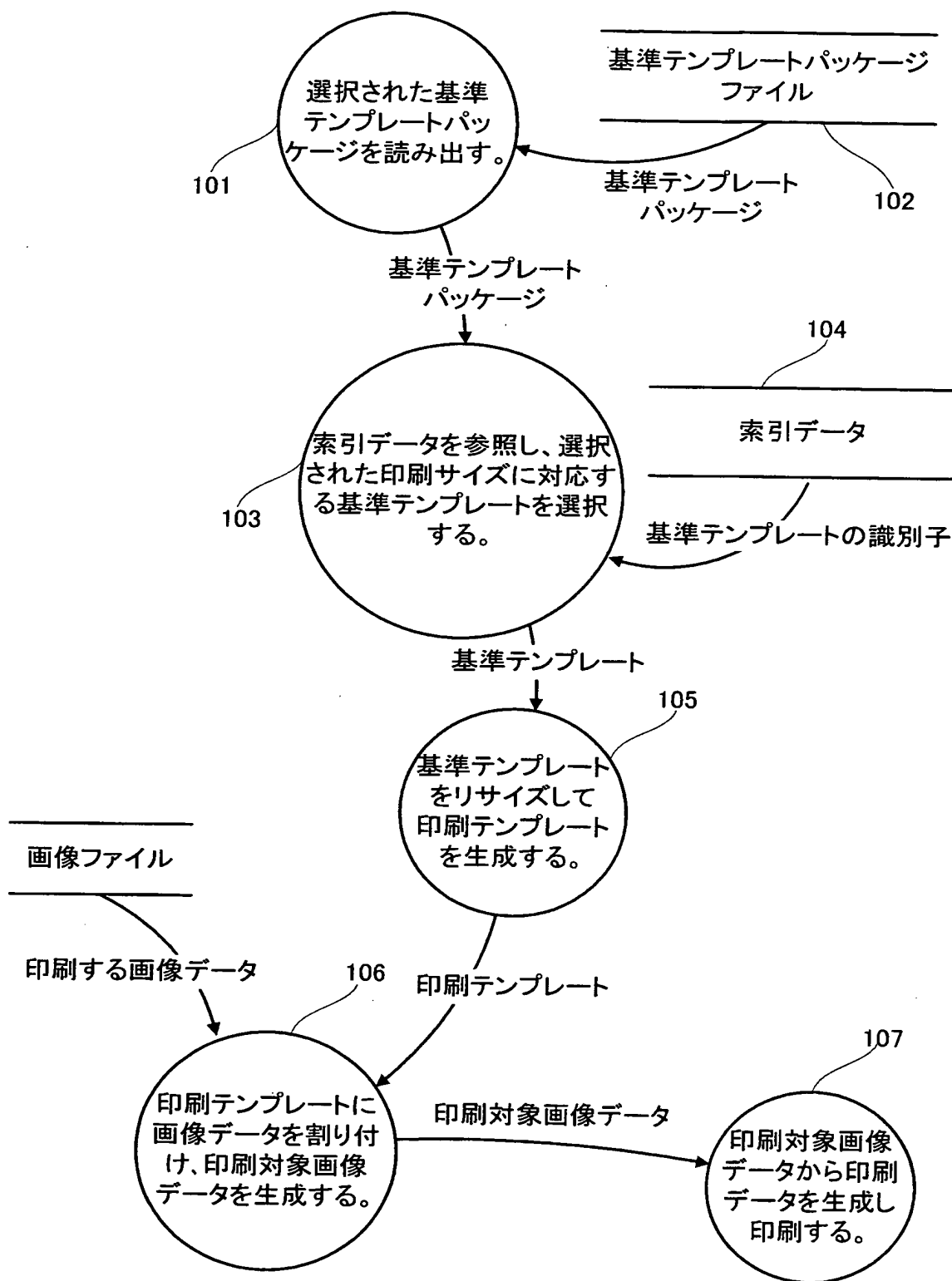
【図 11】



【図 12】



【図 13】



【図 14】

	AX	BX	ノビ	L	2L	はがき	100 × 150	4 × 6
USD1	○	○	○					
USD2				○	○			
USD3						○	○	○

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 多くのサイズの再生媒体にオブジェクトを相似なレイアウトで再生するために必要なテンプレートデータのデータ量を低減した画像再生システムを提供する。

【解決手段】 アスペクト比が互いに一致又は近似する複数の印刷用紙の規格サイズについては、1つのテンプレート 1 1 1、1 1 5 で所定サイズの印刷用紙を基準として再生フォーマットを規定することにより、テンプレートデータのデータ量を低減することができる。アスペクト比が一致又は近似していない印刷用紙の規格サイズについては異なるテンプレートデータ 1 1 1、1 1 5 でそれぞれ所定サイズの印刷用紙を基準として異なる座標で再生フォーマットを規定することにより、余白を含めた再生領域全体のレイアウトがテンプレートの編集によりもとのレイアウトと相似でないレイアウトに変換されることを防止できる。

【選択図】 図 1

特願 2 0 0 3 - 0 7 7 6 8 8

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [ 0 0 0 0 0 2 3 6 9 ]

1. 変更年月日 1 9 9 0 年 8 月 2 0 日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都新宿区西新宿 2 丁目 4 番 1 号

氏 名 セイコーエプソン株式会社